

細則様式第 4 号

論文審査及び最終試験結果報告書			
氏名	平山 和哉		
入学年度	平成 28 年度	学籍番号	16GG905
領域	総合リハビリテーション科学	分野	
審査委員	主査	若山 佐一	
	副査	中村 敏也	
	副査	尾田 敦	
	副査	對馬 栄輝	

論文題目：

腰椎間板ヘルニア患者に対する牽引療法の効果を予測する臨床予測ルールの開発

審査結果要旨：

本研究は、腰椎椎間板ヘルニア患者に対する腰椎牽引療法について、その適用に効果的な患者群が存在するかどうか、存在するとすれば、その効果を予測するための臨床予測ルール (CPR) が作成可能かどうかを検討したものである。その結果、腰椎伸展可動域が狭い、仕事時の疼痛等による恐怖回避思考が低い、腰椎の分節的低可動性がない、症状持続期間が 5 日以下、急激な発症という 5 つの因子が臨床予測ルールとして提示された。

初診で理学療法士の診療ができる欧米の医療システムによる臨床予測ルールが、日本ではそのまま当てはまらないことを証明したことは重要かつ新規性の高い知見といえる。また、日本では漫然と行われている腰椎牽引療法について、腰椎椎間板ヘルニア患者に絞り、効果のある群があり、関与する因子が 5 つであり、そのうちの 3 つを持っていれば効果的であるというルールを示したことは、これまでにない新たな知見である。

学位審査会においても、主査および副査の質問に対し適切に応え、研究の意義および結果について十分に理解していることが的確に示された。したがって、申請された学位審査論文は博士の学位に値すると判断した。

最終試験 平成 31 年 1 月 23 日

試験の結果は 合格 ・ 不合格 と判定する。

(以下、被ばく医療コース選択者についてのみ記入)

論文のテーマは、放射線に関連した内容であると 認められる ・ 認められない 。